

令和元年度事業報告書

I 事業の状況

1 事業の実施状況

(1) 営業活動の推進

既存顧客との関係維持及び新規顧客の獲得のため、積極的な営業活動を行うとともに、顧客ニーズの把握やサービスの強化に努めた。

ア 営業体制

営業担当参事2名を中心として職員一丸となった、精力的な営業活動を展開

イ 営業方法

- ・ 既契約事業者等への定期的な訪問による関係維持
- ・ 排出事業者、中間処理業者への訪問による新規契約事業者の開拓
- ・ 電話照会のあった新規事業者との契約のための書面作成支援
- ・ 産業資源循環協会、同支部総会、企業懇談会での説明、搬入依頼等
- ・ 収集運搬事業者を含めた営業先の拡大
- ・ タオル、カレンダー等のノベルティ（宣伝用）グッズの作成
- ・ 市町村の上下水道担当課及び建設工事発注課への訪問 等

ウ 営業実績（平成31年4月～令和2年3月）（延べ）（単位：社）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
70	35	29	32	72	30	19	54	166	25	34	52	618

エ 契約状況（平成31年4月～令和2年3月）（延べ）（単位：社）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
11	6	5	5	7	11	6	9	5	12	9	6	92

※合計の上段カッコ書は、開業(H26年度)からの累計契約実績

(2) 廃棄物の適正処理

廃棄物の搬入管理及び早期安定化に向けた埋立作業管理を行うとともに、廃棄物の処理に関する調査研究を行った。

ア 維持管理等業務委託

(ア) 内容

「埋立処分場」、「浸出水処理施設」及び「計量棟」並びに「関連施設」については、これらの施設の基本性能を十分に発揮させ、その安全性を確保しつつ、創意工夫による効率的な各種作業及び維持管理を実施するため、大成・クボタ環境特定維持管理業務共同企業体に委託し、施設の適正な運営に努めた。

(イ) 実績（平成31年4月～令和2年3月）

廃棄物受入量：33,767.77トン（うち一般廃棄物：11,145.46トン）

(ウ) 業務委託費

217,365千円

イ 安定化促進等評価業務委託

(ア) 内容

最終処分場の埋立終了後の安定化期間の短縮や維持管理費等の縮減に係る知見を得るため、福岡大学へ委託を行っている。令和元年度は、早期安定化に適した埋立方法の知見を得るため、現地に模擬埋立実験槽を設置し硫化水素の発生を抑制する実験を行った。

(イ) 業務委託費

6,930千円

ウ 維持管理に係る環境調査委託

(ア) 内容

廃棄物処理法に基づき、埋立処分開始前後の地下水の水質等を把握するため、観測井戸で水質等の調査を実施した。

調査結果については、毎月、関係自治会、県及び市に報告を行うとともに、公社ホームページで公表している。

(イ) 業務委託費

7,590千円

(3) 普及啓発活動の推進

ア 広報紙「エコパークかごしま通信」の発行

広報紙を発行し、薩摩川内市民に対し、廃棄物の搬入状況や環境調査結果等の情報提供を行った。

- ・ 配布先 薩摩川内市全世帯
- ・ 発行部数 40,000部

配布時期	主 な 内 容
令和元年10月 (Vol. 26)	<ul style="list-style-type: none">・ 「エコパークかごしま安全監視委員会」について・ 廃棄物の受入状況について・ 第4回教えて!エコパーク先生! (浸出水処理施設の機能と処理水の循環利用)・ 環境調査結果について・ 地域振興策について
令和2年3月 (Vol. 27)	<ul style="list-style-type: none">・ 「エコパークかごしま連絡協議会」について・ 廃棄物の受入状況について・ 第5回教えて!エコパーク先生! (小学生を対象とした環境学習の開催)・ 環境調査結果について・ 消防訓練について

イ エコパークかごしま連絡協議会の開催

関係自治会，薩摩川内市，県及び公社で構成する「エコパークかごしま連絡協議会」において，廃棄物の搬入状況等について報告を行うとともに，意見交換を行った。

回数	開催年月日	場所	内容
第22回	令和2年 1月29日(水)	エコパーク かごしま	① エコパークかごしまの現状について (廃棄物の搬入状況等) ② 地域振興策について

ウ 視察受入の実施

県内外の団体等の見学を受け入れ，施設の安全性や廃棄物処理の状況等を説明するなど，エコパークかごしまの理解促進を図った。

平成31年4月～令和2年3月

(一般県民，排出事業者，行政機関等：64団体，748人)

H26からの累計：581団体，6,038人

2 重要な契約に関する事項

なし

3 理事会等に関する事項

(1) 理事会

ア 第1回通常理事会

(ア) 開催日：令和元年6月3日(月)13時55分～14時30分

(イ) 場所：県庁会議室(8-出-1)

(ウ) 議案

- ・平成30年度事業報告及び決算について
- ・令和元年度定時評議員会の招集について

(エ) 報告事項

- ・平成30年度廃棄物の搬入・契約等の状況について

イ 第2回通常理事会

(ア) 開催日：令和2年3月23日(月)13時30分～14時00分

(イ) 場所：県庁会議室(13-環-1)

(ウ) 議案

- ・令和2年度事業計画(案)，収支予算(案)，資金調達及び設備投資の見込み(案)について
- ・令和元年度臨時評議員会の招集について

(エ) 報告事項

- ・令和元年度廃棄物の搬入，契約等の状況について

(2) 評議員会

ア 定時評議員会

(ア) 開催日：令和元年6月27日（木）14時00分～14時35分

(イ) 場所：県庁会議室（13-環-1）

(ウ) 議案

- ・任期満了に伴う理事の選任(案)について

(エ) 報告事項

- ・平成30年度廃棄物の搬入、契約等の状況について
- ・平成30年度事業報告及び決算について

イ 臨時評議員会（新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、定款第22条（議決の省略）の規定に基づく書面による決議）

(ア) 決議日：令和2年3月27日（金）

(イ) 決議事項

- ・令和2年度事業計画，収支予算，資金調達及び設備投資の見込みの件
- ・理事1名の辞任に伴い，理事1名選任の件

(3) 監査

ア 会計監査人による監査

- ・宮川秀樹公認会計士

期日：令和元年5月13日（月）

イ 監事による監査

- ・畠中潤一監事

期日：令和元年5月22日（水）

- ・伊村秀己監事

期日：令和元年5月22日（水）

4 収支の推移状況

(単位：千円)

事業年度	H27年3月期	H28年3月期	H29年3月期	H30年3月期	H31年3月期	R2年3月期
前期繰越収支差額	801,690	11,403	151,843	148,699	232,150	480,213
当期収入合計	2,543,517	672,157	758,725	645,466	823,908	668,766
当期支出合計	3,333,804	531,717	761,869	562,015	575,845	612,298
当期収支差額	△790,287	140,440	△3,144	83,451	248,063	56,468
次期繰越収支差額	11,403	151,843	148,699	232,150	480,213	536,681

5 財産の推移状況

(単位：千円)

事業年度	H27年3月期	H28年3月期	H29年3月期	H30年3月期	H31年3月期	R2年3月期
資産合計	8,675,399	8,501,895	8,522,531	8,369,826	8,443,546	8,359,318
負債合計	5,985,722	5,973,316	6,083,844	6,088,067	6,138,726	6,156,323
正味財産	2,689,677	2,528,579	2,438,687	2,281,759	2,304,820	2,202,995

※R2年3月期の資産合計，負債合計及び正味財産合計は，令和元年度貸借対照表の決算額を計上している。

Ⅱ 法人の課題

「エコパークかごしま」の安定的かつ適正な運営を図るためには、経営の健全化が重要であることから、引き続き、積極的に県内の排出事業者や中間処理業者への営業活動を展開して収入を確保するとともに、効率的な運営による経費の節減に努めていく必要がある。

また、安心・安全を第一とした万全の維持管理体制の下、全国でもモデルとなる最新技術を導入した安全性の高い施設を活かして、廃棄物の適正処理を行っていく必要がある。

Ⅲ 法人の概況

1 設立年月日

平成6年3月24日（平成25年4月1日に公益財団法人へ移行）

2 定款に定める目的

この法人は、廃棄物処理施設の整備を行うとともに廃棄物の処理その他廃棄物に関する各種事業を行うことにより、地球環境保全、自然環境保護及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業

- (1) 産業廃棄物管理型最終処分場の建設及び改良、維持その他の管理に関する事業
- (2) 産業廃棄物の処理に関する事業
- (3) 市町村の委託を受けての一般廃棄物の処理に関する事業
- (4) 廃棄物の処理・処分についての調査研究に関する事業
- (5) 廃棄物に関する知識の普及啓発に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁に関する事項

鹿児島県（環境林務部廃棄物・リサイクル対策課）

5 主たる事務所の状況

薩摩川内市川永野町6924番地11

6 役員等に関する事項（令和2年5月15日現在）

- (1) 役員：12名（理事10名、監事2名）

区分	所 属 ・ 職	氏 名	備 考
理事	公益財団法人鹿児島県環境整備公社理事長	山 下 隆 志	
	公益社団法人鹿児島県工業倶楽部会長	岩 元 正 孝	副理事長
	鹿児島県環境林務部長	松 下 正	副理事長
	公益財団法人鹿児島県環境整備公社専務理事兼事務局長	川 畑 浩 志	
	一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会会長	永 田 雄 一	
	鹿児島県商工会議所連合会 川内商工会議所会頭	橋 口 知 章	
	鹿児島県建設産業団体連合会会長	藤 田 護	
	鹿児島県市長会会長	森 博 幸	
	鹿児島県商工会連合会会長	森 義 久	
	鹿児島県町村会会長	森 田 俊 彦	
監事	鹿児島県会計管理者兼出納局長	玉 利 雅 昭	
	公益財団法人かごしま産業支援センター専務理事	畠 中 潤 一	

(2) 評議員 (14名)

所 属 ・ 職	氏 名	備 考
一般社団法人鹿児島県建設業協会専務理事	安 藤 司	
鹿児島県地域女性団体連絡協議会会長	伊 佐 幸 子	
鹿児島大学名誉教授	大 木 公 彦	
鹿児島県町村会事務局長	大 柳 俊 一	
鹿児島県市長会事務局長	岸 尾 隆	
公益社団法人鹿児島県工業倶楽部事務局長	島 津 孝 子	
鹿児島県商工会連合会専務理事	瀬 平 秀 人	
鹿児島県商工労働水産部次長	千代森 修 一	
一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会専務理事	中 村 宏	
鹿児島大学法文学部教授	萩 野 誠	
鹿児島県環境林務部次長	原 口 義 明	
鹿児島県土木部次長	房 村 正 博	
鹿児島県商工会議所連合会常任幹事	山 下 春 洋	
鹿児島県衛生自治団体連合会会長	米 倉 賢 蔵	

7 職員に関する事項

職員：11名（令和2年4月1日現在）

職 名	氏 名	備 考
事 務 局 長	川 畑 浩 志	県からの派遣職員
事務局次長兼総務課長	芝 原 隆 盛	県からの派遣職員
業 務 課 長	野 田 俊 一	県からの派遣職員
参 事	浅 松 由 猛	県からの派遣職員
参 事	小 濱 修	県からの派遣職員
参 事	瀬戸山 克 久	県からの派遣職員
総 務 課 主 査	木 場 義 寛	県からの派遣職員
総 務 課 主 査	黒 田 耕 一	県からの派遣職員
総 務 課 主 査	下御領 伸一郎	県からの派遣職員
業 務 課 技 術 主 査	上 津 和 哉	県からの派遣職員
業 務 課 衛 生 技 師	並 松 大 希	県からの派遣職員

令和元年度事業報告には、法人法施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、附属明細書は作成していない。